

平成24年度 第1回恵那市総合計画推進市民委員会次第

日 時 平成24年8月3日（金）
午後1時30分～
場 所 岩村振興事務所大会議室

次 第

1 委嘱書の交付

2 会長あいさつ

3 市長あいさつ

4 会議の公開、会議録の公表について（確認）

5 議 事

(1) 推進市民委員会による総合計画後期計画の進行管理について

資料1

(2) 総合計画後期計画の達成状況について

資料2
恵那市の経営

(3) 総合計画推進市民委員会部会の再編について

資料3

6 全体会閉会

7 部会の開催（部会長・副部会長選出等）

健康福祉・生活環境部会

会場：大会議室

都市交流基盤・産業振興部会

会場：第2会議室

教育文化・市民参画部会

会場：中会議室

○恵那市総合計画推進市民委員会設置要綱

恵那市総合計画推進市民委員会設置要綱

(設置)

第1条 恵那市総合計画（以下「総合計画」という。）を市民との協働により実現するため、恵那市総合計画推進市民委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、総合計画の進行管理を行うとともに、基本計画の変更等重要な事項について市長に提言する。

(組織)

第3条 委員会は、30名以内をもって組織し、委員は市長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から2年とする。

(役員)

第5条 委員会に、会長及び副会長を各1名置く。

2 会長は、委員の互選とし、副会長は、会長が指名する。

3 会長は、委員会を総理し、委員会を代表する。

4 副会長は、委員長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、必要に応じて会長が招集する。

2 会長は、会務を総理し、会議の議長となる。

(部会の設置)

第7条 総合計画の進行管理に関し、委員会に部会を設置することができる。

(関係者の出席)

第8条 会長は、必要に応じて関係者の出席を求め、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第9条 委員会の庶務は、企画部企画課において処理する。

附 則

この要綱は、告示の日から施行する。

恵那市総合計画推進市民委員名簿

No.	氏 名	役 職
1	有本 信昭	岐阜大学地域科学部教授
2	安藤 奈都美	恵那市PTA連合会母親委員長（新）
3	安藤 洋子	ワーキング委員代表
4	市川 美彦	大井地域協議会長
5	伊藤 保直	恵那市文化振興会長
6	大嶋 晋一	恵那市観光協会専務理事（新）
7	勝 邦好	山岡地域協議会長
8	加藤 規久	恵那青年会議所理事長
9	金木 真苗	公募委員
10	鎌田 基予子	公募委員
11	樹神 和昭	長島地域協議会委員
12	近藤 良三	恵那市体育連盟会長
13	篠原 重遠	恵那市農業委員会会長
14	鈴木 峰夫	上矢作地域協議会長
15	鈴木 今衛	中野方地域協議会長
16	田中 征衛	笠置地域協議会長
17	永野 司	東野地域協議会副会長
18	橋本 典明	明智地域協議会長
19	服部 ゆかり	生活協同組合コープぎふ理事
20	平井 一兵	飯地地域協議会長
21	牧野 倫太郎	恵那市まちづくり市民協会会長
22	松井 眞	恵那市恵南商工会長
23	丸山 朝夫	明知鉄道株式会社専務
24	三宅 明	串原地域協議会長
25	三宅 毅明	三郷地域協議会長（新）
26	宮澤 博光	岩村地域協議会長
27	宮地 政臣	恵那市社会福祉協議会長
28	山田 基	恵那商工会議所会頭
29	山本 和男	恵那市民生委員児童委員協議会理事
30	渡辺 正人	武並地域協議会長

恵那市総合計画推進市民委員会 市関係者名簿

No.	氏 名	所属及び役職	備考
1	可知 義明	市長	---
2	三宅 良政	副市長	---
3	西尾 教行	教育長	---
4	大塩 康彦	総務部長	教育文化市民参画
5	小嶋 初夫	企画部長	健康福祉生活環境
6	伊佐地 陽一	岩村振興事務所長	教育文化市民参画 (新)
7	宮地 浩二	山岡振興事務所長	健康福祉生活環境
8	河越 一男	明智振興事務所長	都市交流基盤産業振興
9	堀 和昭	串原振興事務所長	都市交流基盤産業振興 (新)
10	小椋 義孝	上矢作振興事務所長	都市交流基盤産業振興
11	瀨瀬 誉資年	市民福祉部長	健康福祉生活環境
12	鈴木 雅博	医療管理部長	健康福祉生活環境
13	安江 建樹	経済部長	都市交流基盤産業振興
14	安田 利弘	建設部長	都市交流基盤産業振興
15	古山 敦啓	水道環境部長	健康福祉生活環境
16	西尾 昭治	会計管理者	教育文化市民参画 (新)
17	小林 規男	教育次長	教育文化市民参画
18	大畑 雅幸	教育次長	教育文化市民参画
19	小栗 悟	国体推進本部長	教育文化市民参画
20	井上 源二	消防長	健康福祉生活環境
21	門野 誠一	企画部次長	教育文化市民参画
事務局	千藤 秀明	企画課長	都市交流基盤産業振興 (新)
	福平 栄久	企画課経営管理係長	教育文化市民参画
	和田 信之	企画課経営管理係総括主査	都市交流基盤産業振興 (新)
	梶村 一之	企画課経営管理係主査	健康福祉生活環境 (新)

総合計画後期計画の進行管理について

1 総合計画推進市民委員会による進行管理

総合計画の目指す市の将来像「人・地域・自然が調和した交流都市」を実現するため、市民の目線で分野別計画と重点プロジェクトの進捗状況等を進行管理することを目的とします。

■委員会の概要

- ・委員数 30名以内
- ・任期 2年間
- ・委員会の回数 年間6回程度（委員会3回+部会3回）
※人口減少対策部会委員6名は別途4回程度の会議あり

■部会の設置について

総合計画を進行管理していくために部会を編成します。

・部会編成

総合計画推進市民委員会委員30名以内が3つの部会に所属し、進行管理を行います。各部会には、関係部長が出席します。

【健康福祉・生活環境部会】

【都市交流基盤・産業振興部会】

【教育文化・市民参画部会】

■重点プロジェクトの進行管理について

重点プロジェクトについては、下記の組織で進行管理を行い、総合計画推進市民委員会に随時報告することとします。

【人口減少対策プロジェクト】・・・人口減少対策専門部会

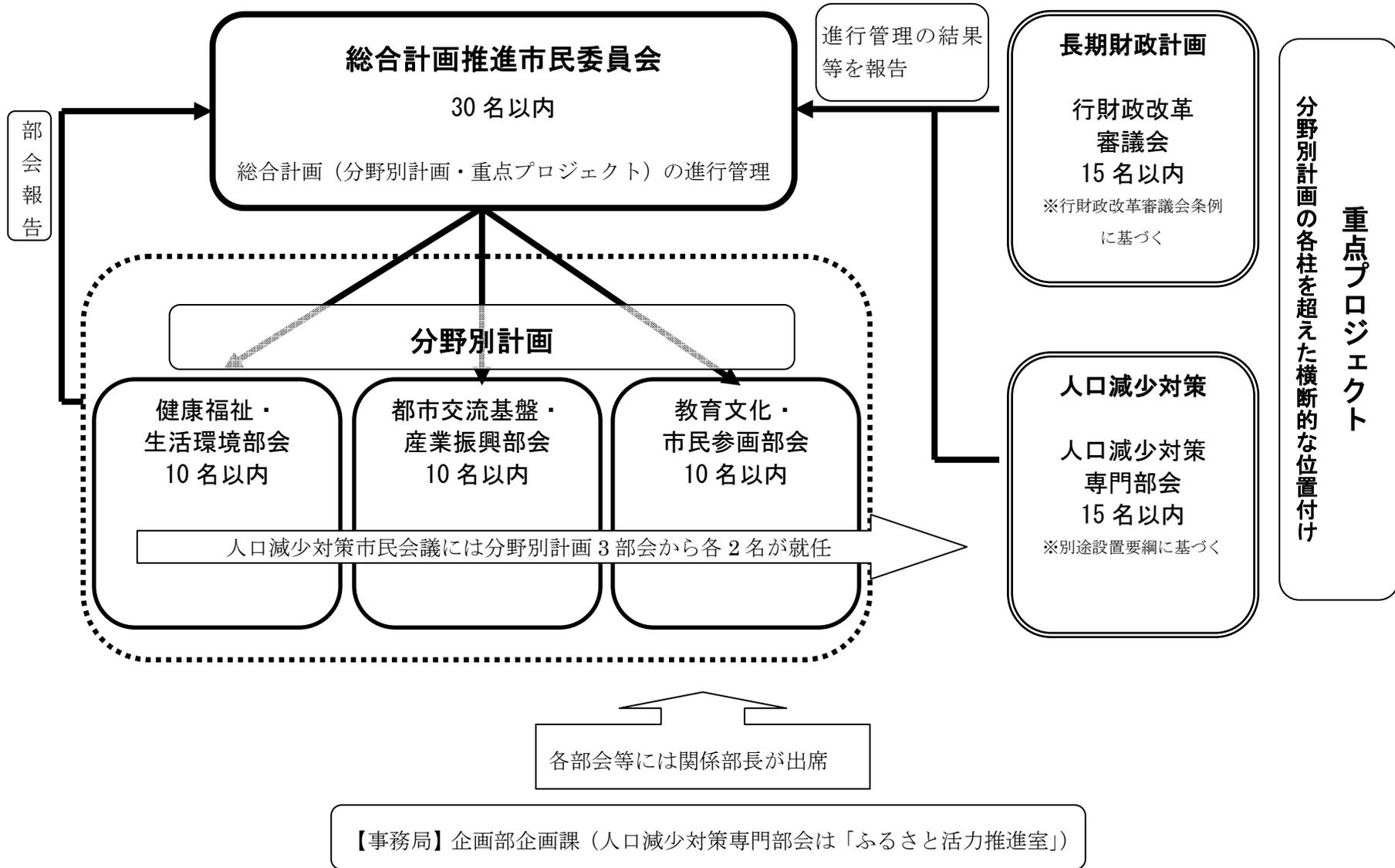
※上記各部会から2名が委員となります。

【長期財政計画プロジェクト】・・・行財政改革審議会が進行管理

2 年間スケジュール

時期	会議名等	主な内容
8月	第1回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・委員の委嘱 ・前年度の成果報告（恵那市の経営） ・部会の編成
8～10月	各部会の開催 (第2回、3回)	<ul style="list-style-type: none"> ・各部会で進捗状況や今後の取り組みなどに対する議論と意見書の取りまとめ
11～12月	第2回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・各部会の報告（提言） ・実施計画のローリング結果
2～3月	第3回委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・提言内容への対応状況 ・平成25年度主要事業概要 ・市民意識調査集計結果概要

【総合計画後期計画進行管理体制図】



総合計画後期基本計画の達成状況 【概要】

基本目標 1 健やかで若さあふれる元気なまち (●=主な取り組み ○=課題)

施策 1. 安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

- 長島保育園の指定管理制度への移行(H24.4～)
- 佐々良木保育園と野井保育園の統合(H24.4～みさと保育園)
- 明智保育園の建設(H23.10～)
- 岩村保育園・山岡保育園の指定管理者制度への移行の検討
- 幼稚園・保育園の子ども園化の検討
- 学童保育所の環境改善、未設置校区の解消

施策 2. 健康づくりの促進

- 特定健康診査・特定保健指導の推進(特定健康診査受診率 40.0%)
- 任意予防接種の子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの3種類の助成事業
- 特定健康診査・特定保健指導受診率の向上

施策 3 みんなで支え合う福祉のまちづくり

- 次期地域福祉計画の検討
- 自殺に対する相談窓口の開設(相談実績:実人数 30 人 件数 188 件)
- 地域福祉計画の策定

施策 4 安心と生きがいのある高齢者福祉の充実

- 第5期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定
- ひまわり、福寿苑の管理運営方法の検討(継続)
- 高齢者宅への安心おまもりキット設置
- ひまわり、福寿苑の管理運営方法の検討(継続)
- 介護給付費の抑制に向けた介護予防事業(継続)

施策 5 地域で共に暮らせる障がい者福祉の充実

- 障害者計画、第3期障がい者福祉計画の策定
- 携帯電話による119緊急メールの運用(13人)
- 東野コミュニティセンターにエレベーターの設置
- 障がい者計画、第3期障がい者福祉計画の策定に伴う施策推進
- 障がい者の雇用対策

施策 6 地域の医療・救急体制の充実

- 「恵那市公立病院等の在り方検討委員会」の報告を踏まえ市立恵那病院の再整備を決定
- 恵那市看護師修学資金貸付制度の創設
- 透析センター(岩村)で第二クールを開始
- ドクターヘリの効果的な運用(ヘリポート2カ所建設、中野方町・消防本部訓練場)
- 市立恵那病院再整備の基本構想・基本計画の策定、設計業務の着手
- 医師・看護師の確保

めざそう値達成状況(目標達成項目数/めざそう値の数)

目標 1	施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	施策 5	施策 6	合計
達成数	2/6	0/4	2/7	4/6	0/4	4/5	12/32

基本目標 2 豊かな自然と調和した安全なまち (●=主な取り組み ○=課題)

施策 1. 豊かな自然環境の保全と活用

- 自然林再生事業の実施(上矢作町 3.3ha、岩村町 1ha)
- 私有林の間伐(909ha)、市有林の間伐(102ha)
- 市有林整備計画の作成

施策 2. 快適な都市環境づくり、まち並み景観整備の推進

- 景観計画の施策実施に向けた景観条例の制定
- 社会資本整備総合交付金事業:岩村町(電線類地中化工事の推進、まちなか交流館整備、富田地区ウォーキングコース設置、街路灯設置):明智町(明智駅前と浪漫亭前の公園を整備):山岡町(おばあちゃんの店やコミュニティセンターの改修)
- 恵那市歴史的風致維持向上計画に宿場町大井地区が重点地区として認定された
- 上水道:羽白配水池更新事業が完了
- 景観条例による景観審議会の立ち上げ
- 社会資本整備総合交付金事業:岩村町(駅前広場整備、電線類地中化と道路美装工事):明智町(まち並みの修景整備):山岡町(イワクラ公園、ヘルシーハウスの再整備)
- 簡易水道の統合(山岡・岩村)
- 水道未普及地区の解消(上矢作町木ノ実地区(新設)と石洞地区(拡張))

施策 3 移住・定住対策の推進

- 移住定住相談(相談会:名古屋 4 回、大阪 1 回、PR活動:2 回、体験ツアー:1 回)
- 空き家バンク事業(平成 22 年度からの累計で 13 件、18 人転入)
- 定住奨励金(35 件、10,150 千円)
- ふるさと活性化協力隊事業(2 団体 3 人)
- 定住促進住宅建設設計委託(飯地 3 戸)
- 転出抑制策の検討(三世同居や居住環境の整備、優良宅地の供給)
- UIターン支援制度の立案・実施

施策 4 災害に強く、安心・安全なまち

- 地域ごとに自治会長などの参加による災害凶上訓練(DIG)を実施
- 行政提案型協働事業として恵那市防災アカデミーを開講(防災リーダー37 人を認定)
- 防災士養成事業補助金交付制度(防災士 31 人)
- 木造住宅耐震診断(44 件)耐震改修費補助(3 件)を実施
- 東日本大震災の災害支援
- 防災リーダーの育成(恵那市防災アカデミーの開催)
- 恵那市地域防災計画の見直し(3 連動地震被害想定)
- 木造住宅耐震診断・耐震改修費助成の利用拡大

施策 5 環境衛生対策の充実

- 合併処理浄化槽設置補助(112 基)
- 公共下水道と農業集落排水施設の統合に向けた調整(岩村地区)
- し尿投入施設整備に向けた準備(明智地区:発注仕様書の作成、環境影響評価の実施)
- 「ふれあいエコプラザ」3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進施設の整備
- 合併処理浄化槽設置補助(130 基)
- 「ふれあいエコプラザ」の協働による運営

施策 6 地球温暖化対策の取り組み

- 住宅用太陽光発電システム設置補助(166 件)
- ピコ水力発電の設置(長島小学校、上矢作小学校)
- 住宅用太陽光発電システム設置促進(180 件)
- 自然エネルギーの活用促進
- 地球温暖化防止実行計画の策定

めざそう値達成状況(目標達成項目数/めざそう値の数)

目標 2	施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	施策 5	施策 6	合計
達成数	2/3	2/5	5/5	4/11	7/10	3/5	23/39

基本目標 3 快適に暮らせる便利で美しいまち（●＝主な取り組み ○＝課題）

施策 1 計画的な土地利用

- 地籍調査事業(進捗率 40.0%)
- 大崎土地区画整理事業の完了
- グリーンピア恵那跡地の農地造成(栗 1.7ha)
- 市都市計画マスタープランの地域別構想の策定。
- リニアまちづくり室を設置(H23.11～)
- 地籍調査事業の進捗率向上
- 耕作放棄地の解消
- リニア中央新幹線による経済効果を最大限生かせるまちづくりを検討(市民を含めた検討委員会の設置)

施策 2 地域内外の交流を支える道路体系の強化

- 社会資本整備総合交付金事業(御所の前牧田線、神ノ木橋架け替え H24 完了予定)
- 幹線道路整備事業(袖畑笠作線・清水白坂線:東野・平山線:三郷町)
- 国道 19 号恵那・中津川間の 4 車線化(H24 完了予定)
- 瑞浪恵那道路の整備推進(瑞浪恵那間 12.5km の国道 19 号線のバイパス)
- 主要地方道恵那蛭川東白川線の東雲バイパスの(仮称)新東雲橋の橋脚工事
- 一般県道阿木大井線などの改良事業
- 国道・県道整備の要望活動(国道 19 号恵中拡幅、国道 363 号花白バイパス:山岡町、国道 418 号上矢作バイパス、恵那峡公園線歩道設置事業、阿木大井線道路改良など)
- 市道整備の早期完了、維持修繕
- 瑞浪恵那道路の都市計画策定

施策 3 公共交通の充実・強化

- バス路線の再編(武並、明智、上矢作、串原地区の路線変更:中野方、飯地、笠置地区と恵那病院線の時刻変更:豊田市旭地区と稲武地区と隣接する地区とのバス路線の乗り入れ)
- 明知鉄道明智駅舎改修、駅ホームのバリアフリー整備
- バスの利用実態と他の移動手段を把握
- 明知鉄道とバス路線を連携した地域公共交通ネットワークの強化

施策 4 高度情報通信基盤の整備

- 音声告知器設置工事の推進(17,637 世帯 設置率 91.5%)
- 音声告知器設置調査(「大井・長島・東野・武並地区」の集合住宅)
- 音声告知器設置率向上(設置率 91.5%)とアマックスコム加入率の向上(加入率 54.0%)
- ケーブルテレビの通信方式の統一(山岡・串原)
- ユビキタスネットワーク(岩村)とケーブルテレビの統一
- 自主放送番組の本数の増加と内容の充実、ハイビジョン化に向けた検討

めざそう値達成状況(目標達成項目数/めざそう値の数)

目標 3	施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	合計
達成数	2/2	1/6	2/7	0/2	5/17

基本目標 4 活力と創造性あふれる魅力あるまち (●=主な取り組み ○=課題)

施策 1 にぎわいのある商業・サービス業の振興

- 共通商品券事業の支援(発行総額 1 億 1 千万円)
- 商店街の賑わいの創出(恵那まちなか市:4 回開催、計 20,000 人 明智町:5,000 人 岩村町:7,000 人)
- 移動販売(串原)、宅配サービス(上矢作町)の実証実験
- 山岡細寒天、恵那栗のブランド化の推進
- 地域の商品にブランド価値をつけるための事業への助成。
- 移動販売(串原)、宅配サービス(上矢作町)の実証実験結果の検証

施策 2 新たな活力を生み出す工業の振興と新産業の育成

- 第 3 期恵那テクノパークの 1 区画を分譲完了
- 恵那テクノパーク以外で 1 件の企業誘致が完了
- 「企業等立地促進条例」に基づき、新たに企業立地適地認定 1 ヶ所(累計 12 ヶ所)、事業計画認定 1 ヶ所(累計 15 ヶ所)をそれぞれ認定
- 岐阜県企業誘致推進協議会を 6 団体で設立
- 「ビバ!! 地場フェスタ in ENA2011」を開催
- 企業誘致の取り組みを推進(第 3 期恵那テクノパークの残り 1 区画)
- 市内企業の育成
- 工場立地の可能性調査

施策 3 農林水産業の支援・高度化

- 栗園新規造成(グリーンピア恵那跡地 1.7ha)
- 鳥獣害防止対策(電気牧柵の設置助成、イノシシ用箱わな 63 基、モンキードッグ 10 頭)
- 有害鳥獣捕獲(イノシシ 616 頭、サル 22 頭、カラス 173 羽、カワウ 13 羽)
- 学校給食地産地消推進事業(供給割合 13.4%)
- 耕作放棄地の有効利用(栗栽培を振興、恵那ブランドとしての産地化)
- 生産から加工、流通、販売まで行う農山村 6 次産業化を推進

施策 4 魅力ある就労環境の充実

- 新規学卒者激励会の開催(30 社 116 人)
- 就職促進情報交換会を開催(学校関係者 17 人、企業関係者 27 人)
- 就職フェア(就職面接会)の開催(56 社、287 人)
- 中部地区の大学生を対象とした会社説明会(市内 19 事業所、77 人)
- 引き続き雇用の場の創出を行う。
- ジョイセブンへの加入促進(中小事業所勤労者の福利厚生)の充実

施策 5 地域資源の連携による個性的な観光の振興

- 大正百年事業 大正浪漫シンポジウムin名古屋大会 6/5、大正改元百年記念式典 7/31、NHK のど自慢 8/14、大正百年まちづくり交流会 11/20
- 「恵那市観光物産展」の開催(オアシス 21 2 日間)
- みのじのみ祭り祭りの開催(8 万人)
- 豊田市との観光交流(モニターバスツアーを 2 回、岩村城下ひなまつりと恵那峡へ誘客、豊田市の「ご平餅サミット」に参加)
- 観光交流人口 400 万人(目標:平成 27 年度)達成
- 恵那峡再整備計画を策定
- 豊田市や友好市との観光交流

めざそう値達成状況(目標達成項目数/めざそう値の数)

目標 4	施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	施策 5	合計
達成数	3/5	0/4	4/8	1/2	1/4	9/23

基本目標 5 思いやりと文化を育む人づくりのまち (●=主な取り組み ○=課題)

施策 1 学校教育の充実

- 少人数指導教育推進事業(学習支援員 26 人)
- トータルサポート事業(保育園・幼稚園・発達支援センターとの連携)
- 不登校等対策事業(スクールカウンセラー、適応指導教室、心の教室相談員:不登校 0.94%)
- 読書活動推進事業(巡回学校図書館司書 3 人)
- 武並小学校・明智小中学校耐震補強大規模改造事業(市内全小中学校耐震化)
- 小中学校の適正配置
- 老朽化した学校施設の整備(校舎・屋内運動場・プール)

施策 2 生涯学習の推進

- 生涯学習のまちづくり「市民三学運動」の推進(H23.4 生涯学習都市三学のまちえな宣言、佐藤一斎日めぐりと恵那の先人 30 人の全戸配布、恵那市読書の日の制定。市内 13 地域の市民三学地域委員会で地域塾の開講。)
- 読書活動の推進(中央図書館の蔵書と活動の充実、環境整備やネットワーク整備、こども司書講座を開催)
- コミュニティセンター改修事業(岩村:第 1 期、東野:エレベーター)
- まちづくり学習出前口座の開催(381 件:23,942 人)
- 「市民三学運動」の推進(H24.7.1 生涯学習まちづくりセンターを設置)
- 地区コミュニティセンターの改修

施策 3 人を育み、人を生かす教育

- 「子ども教室」の実施(7 カ所、76 回 2,073 人)
- 乳幼児学級の開催(参加率 21.4%、14 学級開催、323 組)
- ブックスタート事業(20 回、380 人)
- 子ども教室と学童保育の連携
- 乳幼児学級の参加率の向上

施策 4 文化・芸術活動の振興

- 恵那文化センターと明智かえでホールの自主事業と舞台管理の一元化
- 伝統芸能大会の開催(出演者 250 人、来場者 1,033 人)
- 中山道広重美術館企画展の開催(年間入館者 15,265 人)
- 文化施設の管理方法の検討
- 中山道広重美術館の入館者の増加

施策 5 文化財の保護

- 県重要文化財「八王子神社社殿」(明智町)の保存修理
- 県史跡岩村城跡の基礎調査(八幡曲輪・屋敷跡の発掘調査)
- 史跡正家廃寺跡保存管理計画を策定
- 中山道保存修景整備事業(国史跡申請に向けて地元説明)
- 岩村城下のまちなみ保存事業(修理修景工事補助・市指定文化財木村邸の保存修理)
- 中山道の国史跡申請
- 岩村歴史資料館展示のリニューアル

施策 6 スポーツ活動の振興

- 恵那峡ハーフマラソン大会の開催(2,196 人)
- 大正村クロスカントリーの開催(1,538 人)
- ぎふ清流国体弓道競技リハーサル大会の開催(2,900 人)
- ぎふ清流国体スピードスケート競技会の開催(30,300 人)
- ぎふ清流国体の弓道競技会開催
- クリスタルパーク恵那スケート場の利用増進
- スポーツ振興計画の策定

めざそう値達成状況(目標達成項目数/めざそう値の数)

目標 5	施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	施策 5	施策 6	合計
達成数	7/9	3/8	3/6	1/8	3/7	7/10	24/48

基本目標 6 健全で心の通った協働のまち（●＝主な取り組み ○＝課題）

施策 1 新しい自治の仕組みの確立

- 地域自治区地域づくりの推進(166 事業に延べ 87,478 人)
- 「地域の元気発信支援事業」の推進(3 件:茅の宿とみだ厨房整備、明治天皇行在所整備、不動の滝厨房整備)
- 協働のまちづくり推進(市民提案型協働事業 4 事業:サイエンス列車、伝統工法体験教室、えなのしやべりば、子育て支援ネットワークづくり、行政提案型協働事業 3 事業:防災アカデミー、男女協働参画の推進、普通救命実務普及事業)
- 分かりやすい新ウェブサイトの構築(H24.4～)
- 地域づくり補助金終了後の地域振興方策の検討
- 自治会加入対策
- 協働事業の推進

施策 2 男女共同参画の推進

- 男女共同参画プランの推進(妻と夫の定年塾、ワークライフバランスの講演会)
- 家庭・地域・職場なんでも相談(アドバイザー 2 人、16 件)
- 各種委員会の女性割合の向上

施策 3 国際・都市・地域間交流の推進

- 国際交流事業(市内中学生 24 人オーストラリア派遣、モンゴル国中学生 8 人上矢作町ホームステイ)
- 日本語教室(22 回、255 人)
- 地域間交流の推進(知多市・西尾市・藤枝市のイベント参加、掛川市・伊豆市とは「災害時における相互応援に関する協定」を締結)
- 国際交流協会会員数の増
- 都市・地域間交流の更なる推進

施策 4 時代に対応した行財政基盤の確立

- 総合計画後期計画(H23～)のスタート
- 第 2 次行財政改革大綱・第 2 次行財政改革行動計画(H23～)のスタート
- 行政評価制度の構築(市民評価委員会による外部評価を実施)
- 定員適正化計画の推進(50 歳以上 140 人に退職勧奨、H23 末 773 人)
- 総合計画後期計画の 31 施策の成果の検証、主要事業の進行管理
- 第 2 次行財政改革行動計画の推進と見直し
- 市民意識調査の例年調査
- 行政評価制度による事務事業の改善

めざそう値達成状況(目標達成項目数/めざそう値の数)

目標 6	施策 1	施策 2	施策 3	施策 4	合計
達成数	2/11	2/8	2/8	5/7	11/34

総合計画推進市民委員会【各部会の進め方】

1. 部会の役割

各部会では、総合計画後期計画の目標達成に向けて、前年度までの成果や課題などを踏まえ、市民の視点でご意見をいただき、最終的に市への提言をまとめいただきます。

2. 各部会で議論していただく範囲

①健康福祉・生活環境部会

(柱1) 健やかで若さあふれる元気なまち (6 施策のうち 1 施策)

(柱2) 豊かな自然と調和した安全なまち (6 施策のうち 1 施策)

②都市交流基盤・産業振興部会

(柱3) 快適に暮らせる便利で美しいまち (4 施策のうち 1 施策)

(柱4) 活力と創造性あふれる魅力あるまち (5 施策のうち 1 施策)

③教育文化・市民参画部会

(柱5) 思いやりと文化を育む人づくりのまち (6 施策のうち 1 施策)

(柱6) 健全で心の通った協働のまち (4 施策のうち 1 施策)

3. 部会の進め方

昨年は会議で各部会のすべての施策について議論していただき、施策ごとに提言をまとめていただきましたが、今回は柱ごとに議論が特に必要な施策を決めていただき、2～3回の会議で重点的に議論していただきたいと考えております。具体的な進め方については次ページ以降を参照してください。

※会議の回数は目安と考えてください。

4. 部会でまとめた提言内容の取り扱い

各部会でまとめた提言は、11～12月に開催予定の総合計画推進市民委員会（全体会議）で発表していただきます。

この提言と回答内容は市の関係各課へ通知し今後の施策や事務事業の進め方などの改善に活用するほか、市のウェブサイトなどで広く公表します。

《具体的な部会の進め方》

【情報共有① 総合計画前期計画の達成状況】

平成 24 年度版恵那市の経営より

- ・平成 23 年度の取り組みと成果・未達成の課題と今後の取り組み (P7～P49)

さらに詳しくは

「総合計画管理チェックシート」＝恵那市の経営を作成するための基本資料

- ・施策評価指標と目標値・達成度
- ・施策の意図とサブ施策・事業の位置づけ
- ・施策を構成する事業の評価と事業費の推移
- ・「1 年間の主な取り組みと成果」「未達成課題に対する今後の取り組み」

※網掛け項目は「恵那市の経営」に掲載している項目

できたことは何か、できなかったことは何かを把握します。

【情報共有② 市民の意識はどうか】

平成 23 年度市民意識調査の結果より

- ・各施策に対する市民の満足度
- ・各施策に対する市民の重要度
- ・個別施策に対する意識や自由意見
- ・地域別や世代別の意識の違い

満足度の高い施策、満足度の低い施策、重要度の高い施策、重要度の低い施策などを把握します。

部会の検討事項

【部会での検討事項 総合計画後期計画の推進に向けて】

基本的な確認事項

総合計画後期計画は、21年度までの実績などを踏まえて策定した計画で、各施策の数値目標として掲げためざそう値（成果指標）によって進行管理を行います。

部会で何をするのか？

各部会では、総合計画後期計画の推進に向けて、市民の視点で各施策を推進するための提言をまとめていただきます。具体的には「恵那市の経営」、「総合計画管理チェックシート」や「市民意識調査結果」などから集中的に議論の必要な施策を基本目標ごとに1施策決めていただきます。（各部会2施策）次にこれらの資料に基づく施策の目標を達成するための意見を自由に発言していただき、最終的に部会としての提言をまとめます。また、細かい事項で分からないことなどありましたら、部会に同席しています各部長や事務局でお答えをさせていただきます。

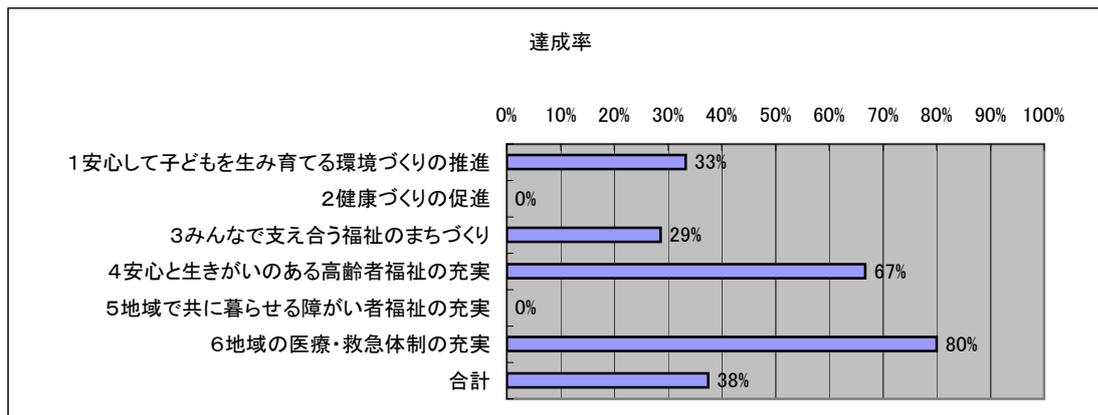
部会の進め方について

基本目標ごとに選定していただいた施策についての提言を2～3回の会議でまとめていただきます。1回の会議の時間の目安を2～3時間としますと非常に限られた時間の中でまとめていく形となりますので、予め1つの施策にかける時間の目安を立て進めていただくことが重要となります。各部会の進行は部長さんでの対応としておりますので、皆さんで円滑な会議の進行についての協力が必要となります。各部会でまとめた提言は、11～12月に開催予定の総合計画推進市民委員会（全体会議）で発表していただきます。

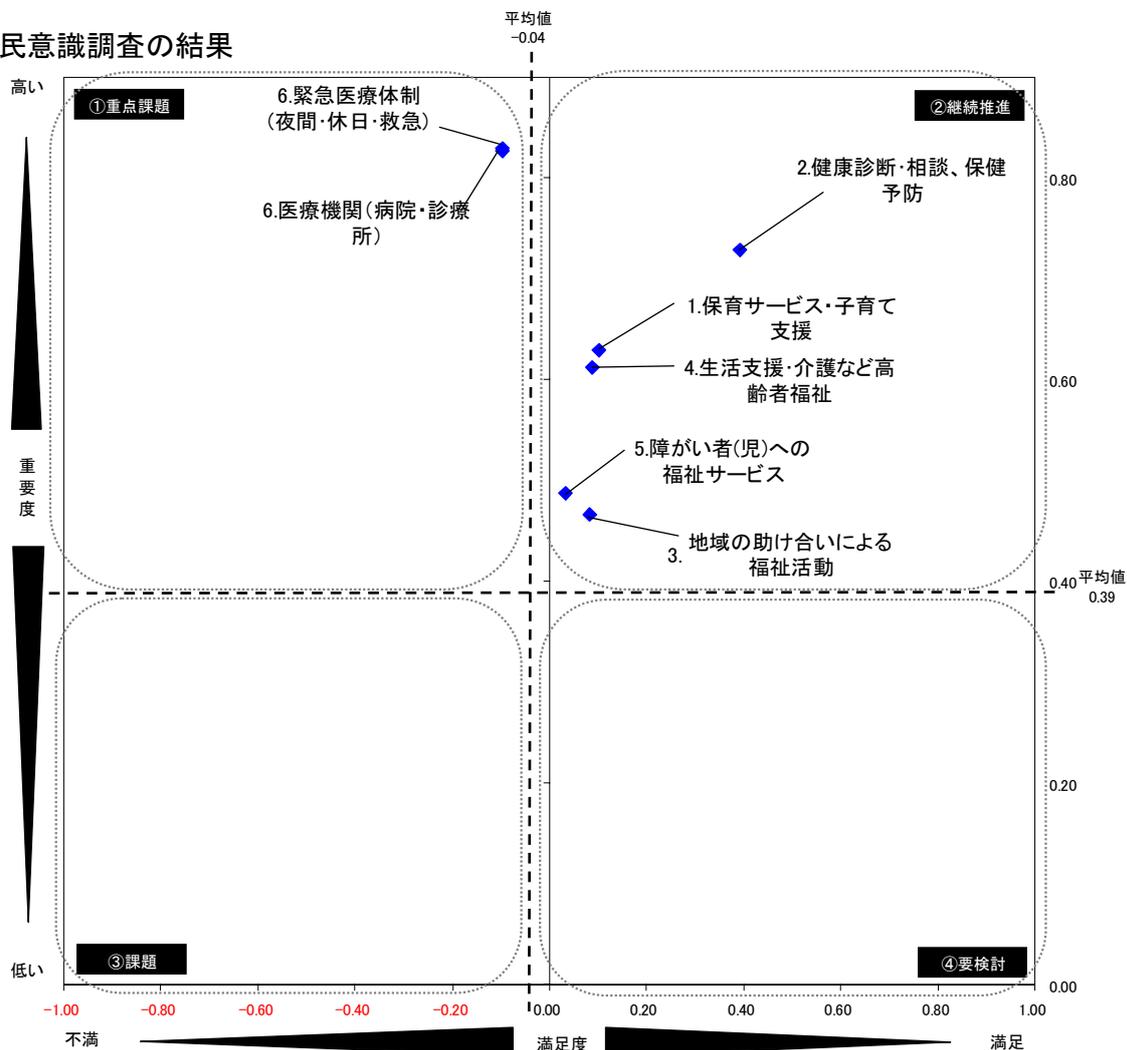
この提言と回答内容は市の関係各課へ通知し今後の施策や事務事業の進め方などの改善に活用するほか、市のウェブサイトなどで広く公表します。

基本目標 1 健やかで若さあふれる元気なまち（健康福祉）

○めざそう値の達成状況



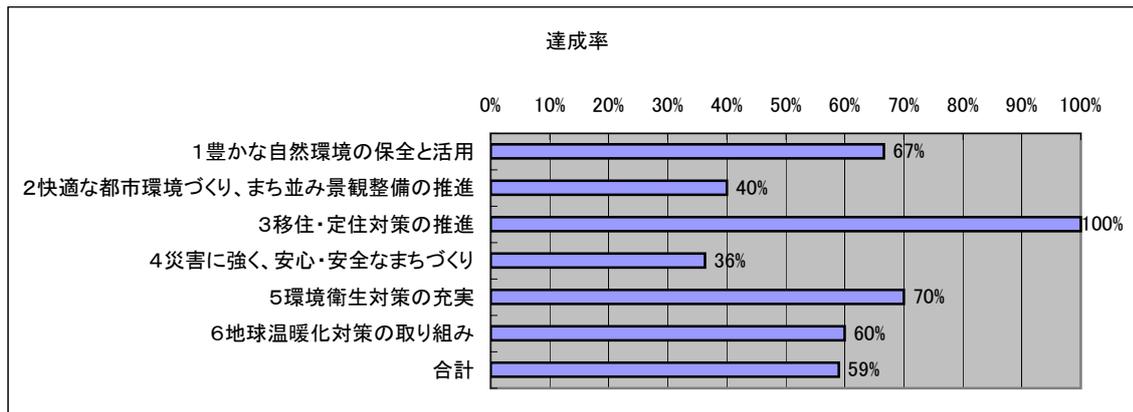
○市民意識調査の結果



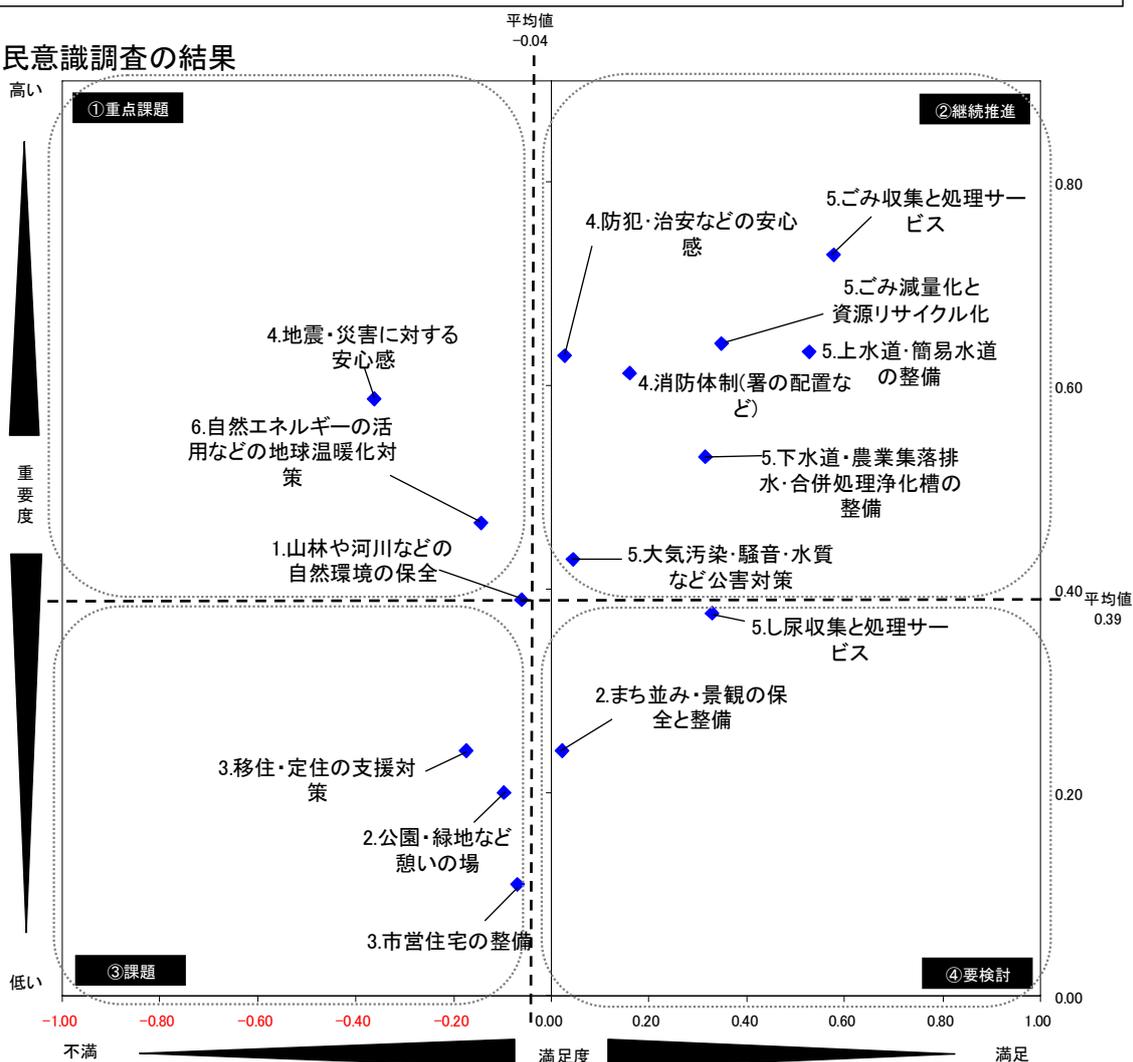
- めざそう値の達成率が低い施策は【2健康づくりの促進】、【5地域で共に暮らせる障がい者福祉の充実】、【3みんなで支え合う福祉のまちづくり】でした。
- 満足度が低い施策は【6地域の医療・救急体制の充実】でした。
- 重要度が高い施策は【6地域の医療・救急体制の充実】、【2健康づくりの促進】でした。
- 満足度が低く、重要度が高い施策は【6地域の医療・救急体制の充実】でした。
- めざそう値の達成率が低く、重要度が高い施策は【2健康づくりの促進】でした。

基本目標 2 豊かな自然と調和した安全なまち（生活環境）

〇めざそう値の達成状況



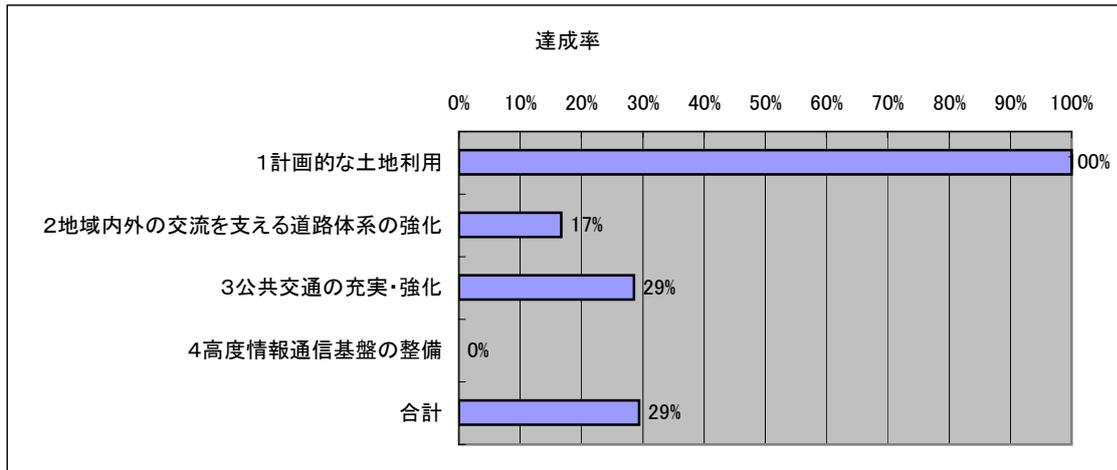
〇市民意識調査の結果



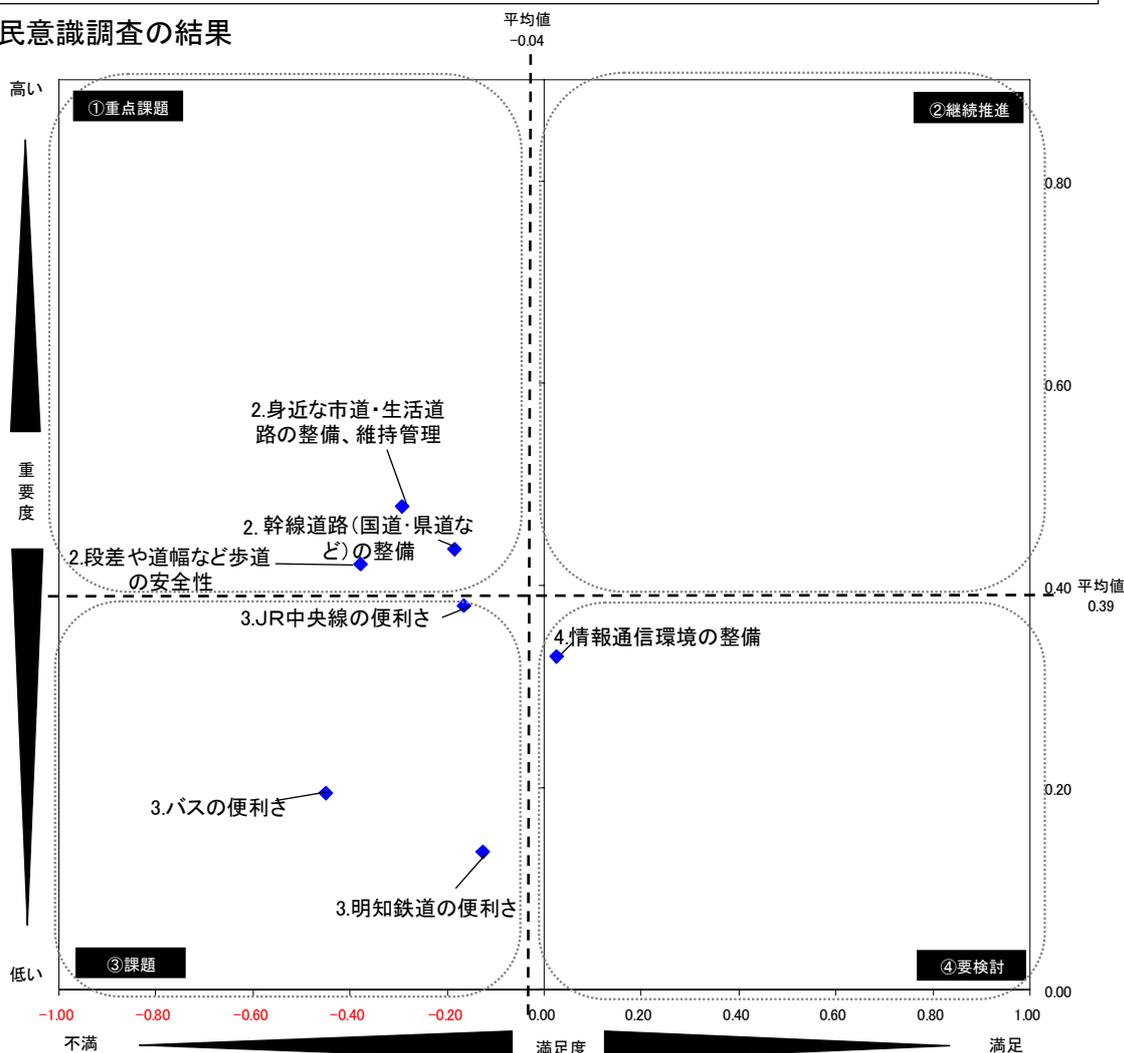
- 〇めざそう値の達成率が低い施策は【4災害に強く、安心・安全なまちづくり】でした。
- 〇満足度が低い施策は【4災害に強く、安心・安全なまちづくり】、【3移住・定住対策の推進】、【6地球温暖化対策の取り組み】でした。
- 〇重要度が高い施策は【4災害に強く、安心・安全なまちづくり】、【5環境衛生対策の充実】でした。
- 〇満足度が低く、重要度が高い施策は【4災害に強く、安心・安全なまちづくり】、【6地球温暖化対策の取り組み】でした。
- 〇めざそう値の達成率が低く、重要度が高い施策は【4災害に強く、安心・安全なまちづくり】でした。

基本目標 3 快適に暮らせる便利で美しいまち（都市・交流基盤）

○めざそう値の達成状況



○市民意識調査の結果



○めざそう値の達成率が低い施策は【4高度情報通信基盤の整備】、【2地域内外の交流を支える道路体系の強化】でした。

○満足度が低い施策は【3公共交通の充実・強化】、【2地域内外の交流を支える道路体系の強化】でした。

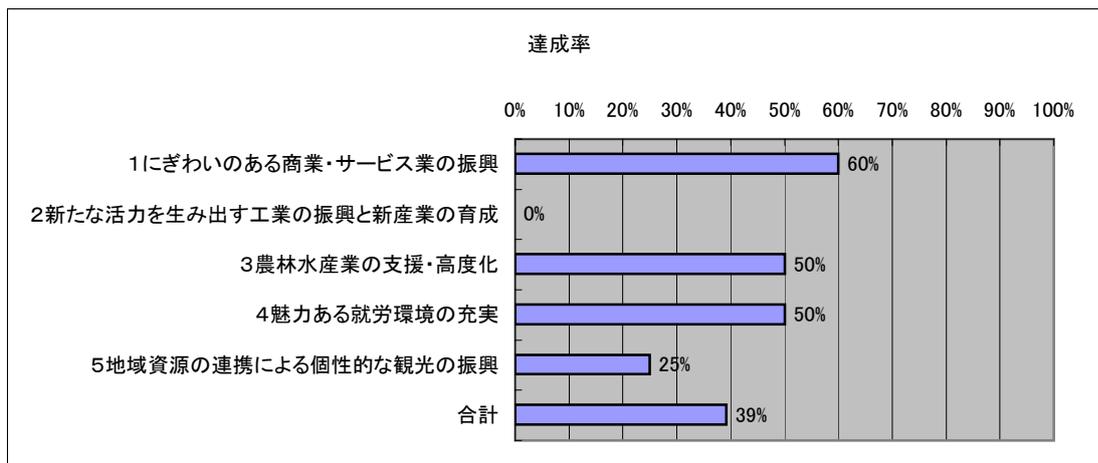
○重要度が高い施策は【2地域内外の交流を支える道路体系の強化】でした。

○満足度が低く、重要度が高い施策は【2地域内外の交流を支える道路体系の強化】でした。

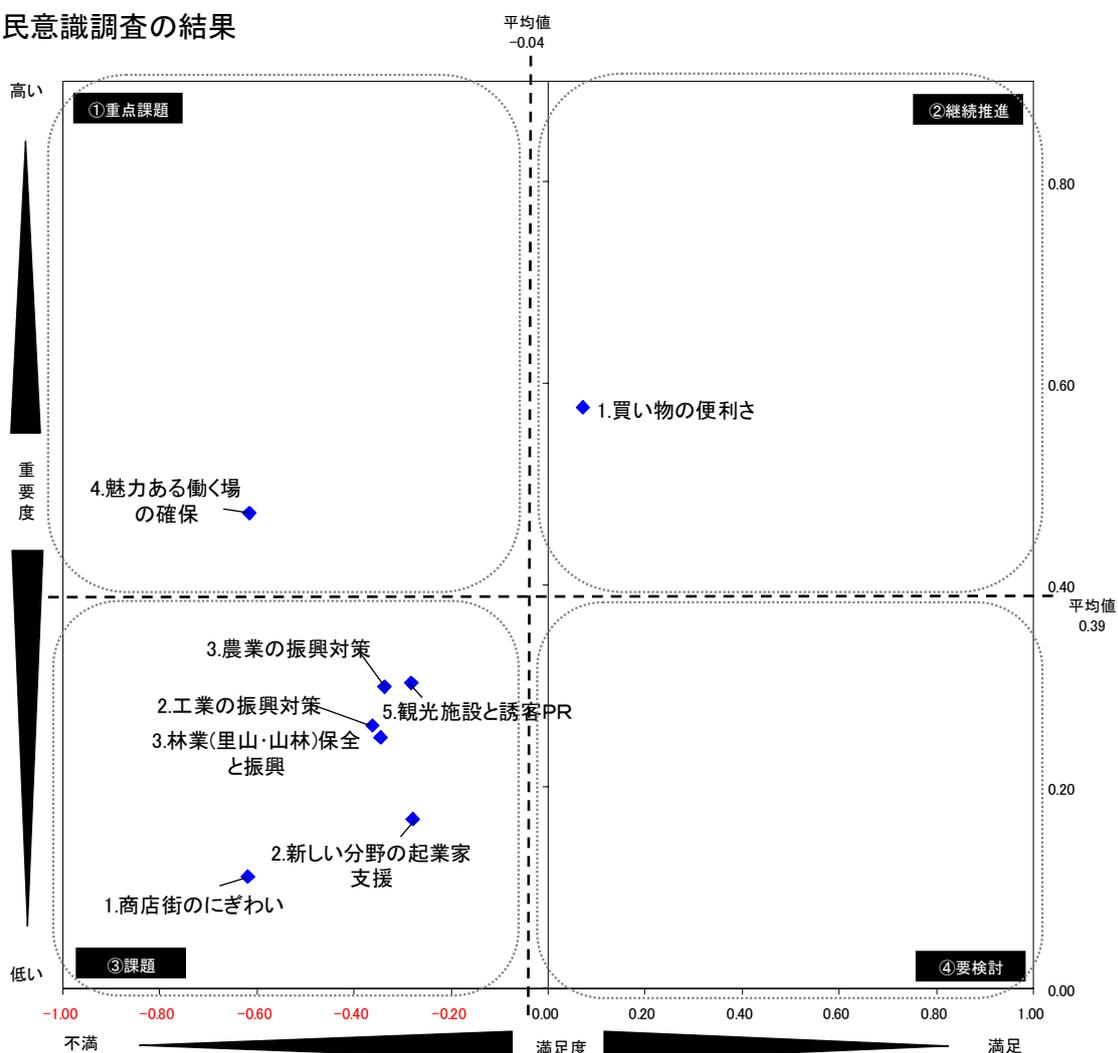
○めざそう値の達成率が低く、重要度が高い施策は【2地域内外の交流を支える道路体系の強化】でした。

基本目標 4 活力と創造性あふれる魅力あるまち（産業振興）

○めざそう値の達成状況



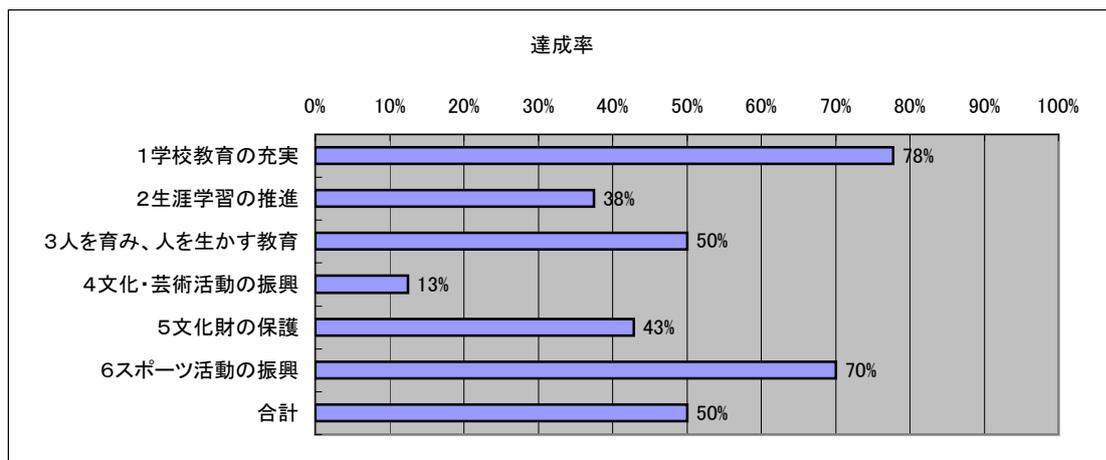
○市民意識調査の結果



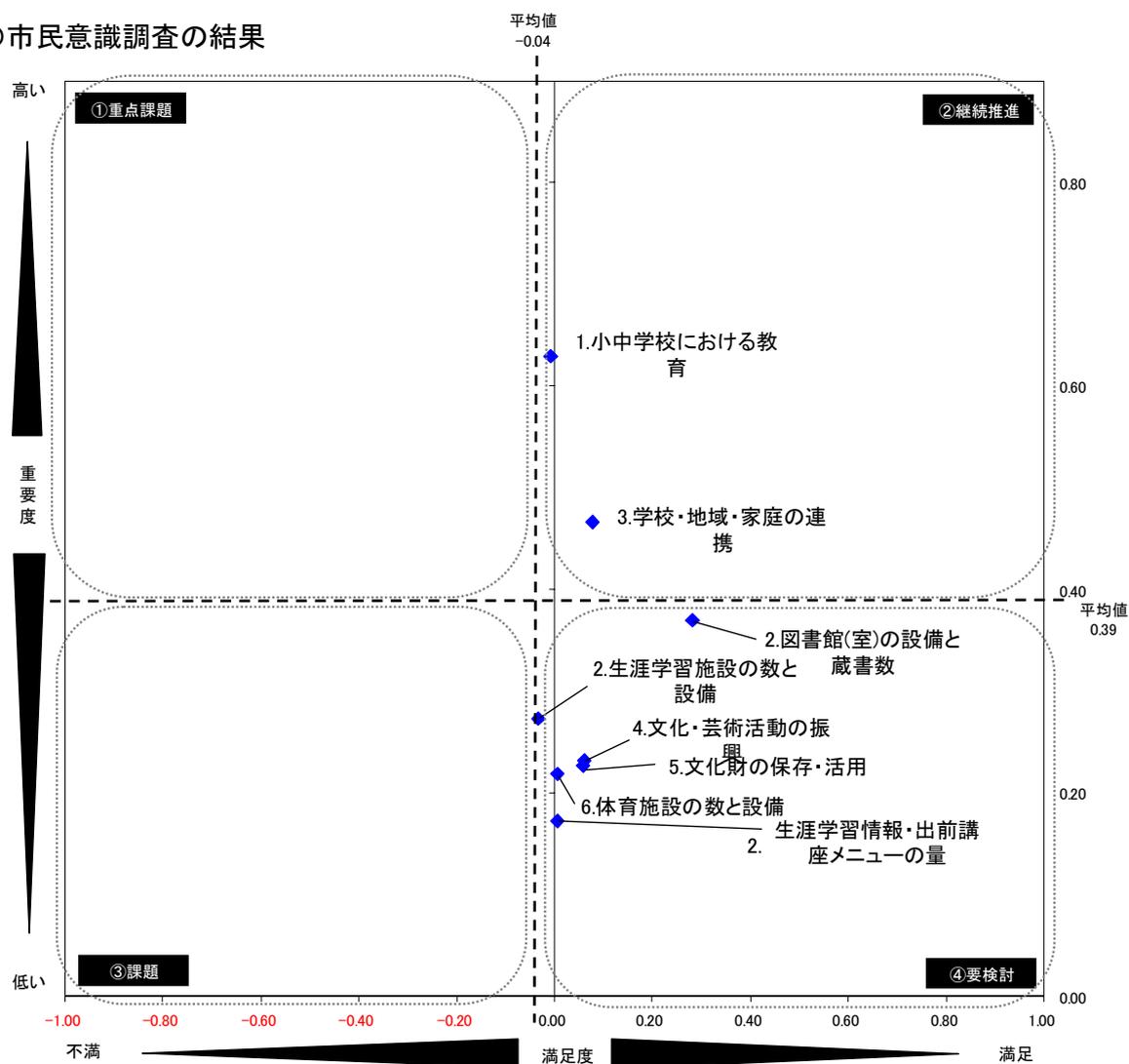
- めざそう値の達成率が低い施策は【2新たな活力を生み出す工業の振興と新産業の育成】、【5地域資源の連携による個性的な観光の振興】でした。
- 満足度が低い施策は【4魅力ある就労環境の充実】、【1にぎわいのある商業・サービス業の振興】でした。
- 重要度が高い施策は【4魅力ある就労環境の充実】でした。
- 満足度が低く、重要度が高い施策は【4魅力ある就労環境の充実】でした。

基本目標 5 思いやりと文化を育む人づくりのまち（教育・文化）

○めざそう値の達成状況



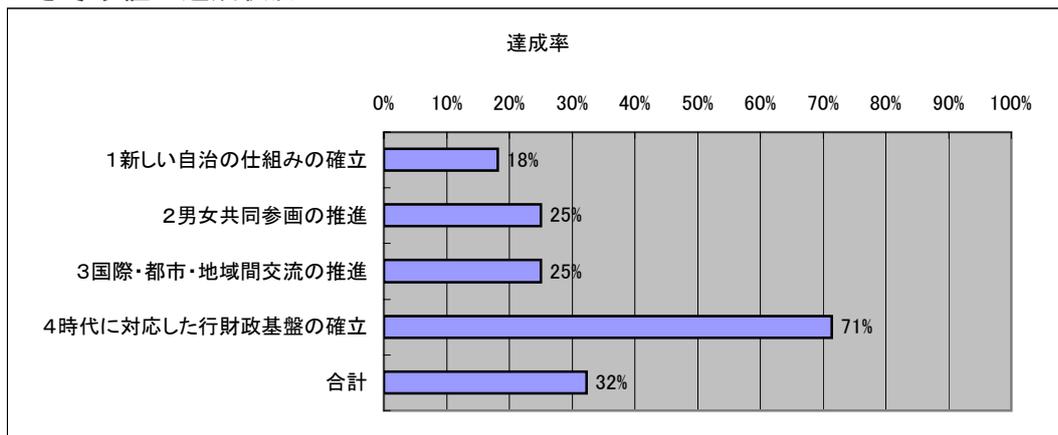
○市民意識調査の結果



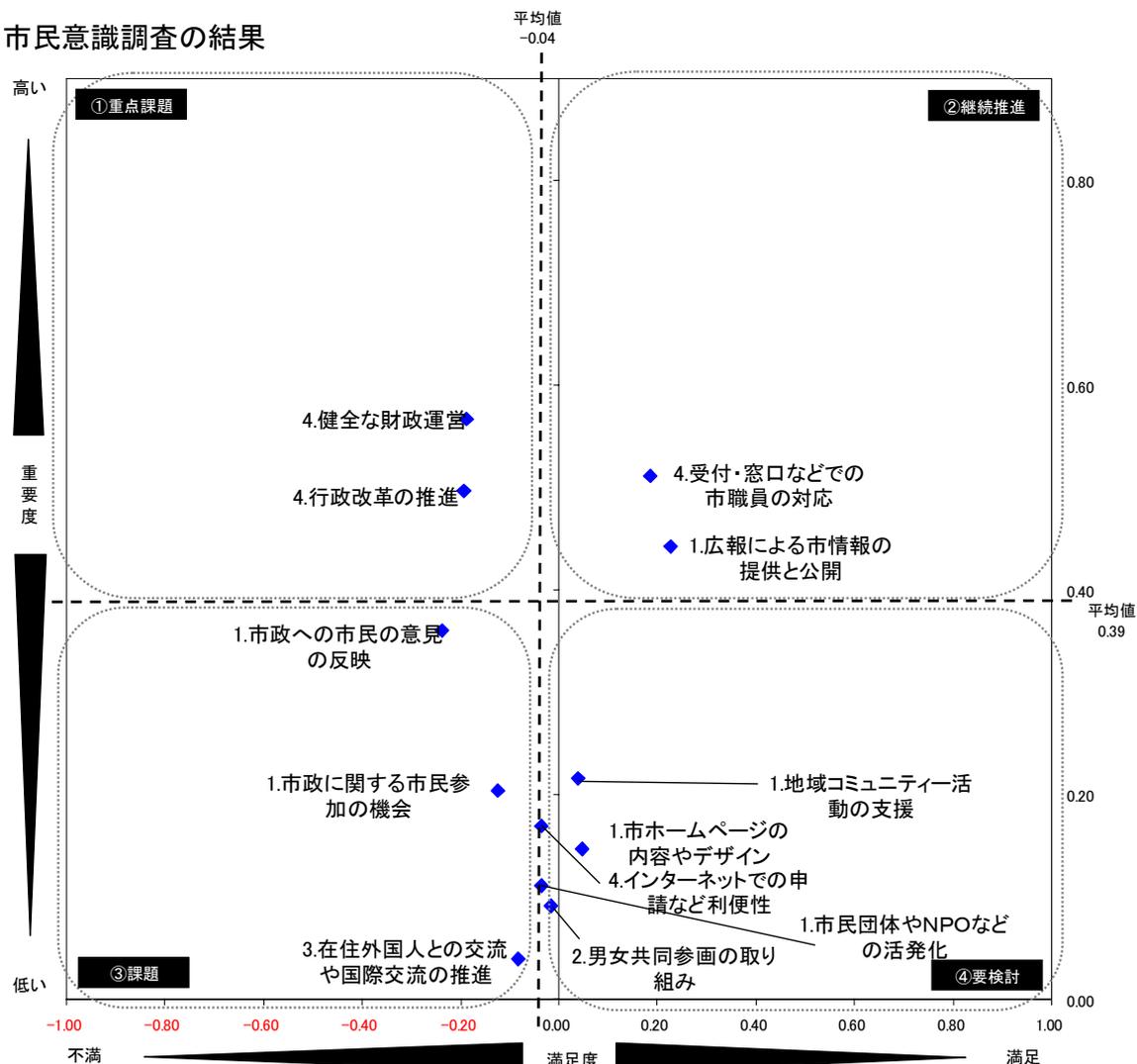
○めざそう値の達成率が低い施策は【4文化・芸術活動の振興】、【2生涯学習の推進】でした。
○重要度が高い施策は【1小中学校における教育】でした。

基本目標 6 健全で心の通った協働のまち（市民参画）

○めざそう値の達成状況



○市民意識調査の結果



○めざそう値の達成率が低い施策は【1新しい自治の仕組みの確立】、【2男女共同参画の推進】、【3国際・都市・地域間交流の推進】でした。

○満足度が低い施策は【4時代に対応した行財政基盤の確立】、【1新しい自治の仕組みの確立】でした。

○重要度が高い施策は【4時代に対応した行財政基盤の確立】でした。

○満足度が低く、重要度が高い施策は【4時代に対応した行財政基盤の確立】でした。

平成 24 年度第 1 回総合計画推進市民委員会部会

日 時 平成 24 年 8 月 3 日
場 所 岩村振興事務所

次 第

1. 部会長・副部会長の選出
(委員の互選で選出)

2. 議論する施策の選定

総合計画推進市民委員会 部会について

1. 部会の構成

別紙

2. 後期基本計画の達成状況に対する評価について

◇「恵那市の経営」に基づいて、基本目標ごとに1施策選定し、平成23年度の評価を中心として行う。

◇評価の観点

施策ごとに、現在の市政の状況、市民の皆さんの声を踏まえて、以下の点を中心に各委員意見交換を行い部会としての意見をまとめる。

- ・課題が解消されつつあるか
- ・めざそう値に向かっているか
- ・現状でめざそう値が達成できるか
- ・目標を達成するにはどのようなことが必要か

◇スケジュール

回数	月 日	検討内容
第1回	8月3日	各部会長・副部会長の選出 議論する施策の選定
第2回	月 日	基本目標の施策ごとに部会としての意見をまとめる
第3回	月 日	基本目標の施策ごとに部会としての意見をまとめる *全体意見をまとめ、市民委員会で報告できるように部会報告書を作成する。

* 基本的には、各部会とも2つの基本目標で構成されているので、基本目標ごとに1施策（1施策以上も可）選定し、検討を行う。

* 部会の開催回数については、各部会の進捗状況により統一はしない。

別表1 部会報告書

健康福祉・生活環境部会報告書

1 施策別意見のまとめ

施 策 名	部会としての意見
安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

2 個別意見

安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

.....

.....

部会名簿

○健康福祉・生活環境部会（10人）

No	氏 名	役 職	備考
1	安藤 洋子	ワーキング委員代表	
2	市川 美彦	大井地域協議会長	
3	勝 邦好	山岡地域協議会長	人口減少対策専門部会
4	金木 真苗	公募委員	人口減少対策専門部会
5	樹神 和昭	長島地域協議会委員	
6	近藤 良三	恵那市体育連盟会長	
7	鈴木 今衛	中野方地域協議会長	
8	宮地 政臣	恵那市社会福祉協議会長	
9	山本 和男	恵那市民生委員児童委員協議会理事	
10	渡辺 正人	武並地域協議会長	
事務局	小嶋 初夫	企画部長	
事務局	宮地 浩二	山岡振興事務所長	
事務局	瀬瀬 誉資年	市民福祉部長	
事務局	鈴木 雅博	医療管理部長	
事務局	古山 敦啓	水道環境部長	
事務局	井上 源二	消防長	
事務局	梶村 一之	企画課経営管理係主査	

部会名簿

○都市交流基盤・産業振興部会（10人）

No	氏 名	役 職	備考
1	大嶋 晋一	恵那市観光協会専務理事	
2	篠原 重遠	恵那市農業委員会長	
3	田中 征衛	笠置地域協議会長	
4	永野 司	東野地域協議会副会長	
5	平井 一兵	飯地地域協議会長	人口減少対策専門部会
6	松井 眞	恵那市恵南商工会長	
7	丸山 朝夫	明知鉄道株式会社専務	
8	三宅 毅明	三郷地域協議会長	
9	宮澤 博光	岩村地域協議会長	人口減少対策専門部会
10	山田 基	恵那商工会議所会頭	
事務局	河越 一男	明智振興事務所長	
事務局	堀 和昭	串原振興事務所長	
事務局	小椋 義孝	上矢作振興事務所長	
事務局	安江 建樹	経済部長	
事務局	安田 利弘	建設部長	
事務局	千藤 秀明	企画課長	
事務局	和田 信之	企画課経営管理係総括主査	

部会名簿

○教育文化・市民参画部会（10人）

No	氏名	役職	備考
1	有本 信昭	岐阜大学地域科学部教授	
2	安藤 奈都美	恵那市PTA連合会母親委員長	
3	伊藤 保直	恵那市文化振興会長	
4	加藤 規久	恵那青年会議所理事長	
5	鎌田 基予子	公募委員	人口減少対策専門部会
6	鈴木 峰夫	上矢作地域協議会長	
7	橋本 典明	明智地域協議会長	人口減少対策専門部会
8	服部 ゆかり	生活協同組合コープぎふ理事	
9	牧野 倫太郎	恵那市まちづくり市民協会会長	
10	三宅 明	串原地域協議会長	
事務局	大塩 康彦	総務部長	
事務局	伊佐地 陽一	岩村振興事務所長	
事務局	西尾 昭治	会計管理者	
事務局	小林 規男	教育次長	
事務局	大畑 雅幸	教育次長	
事務局	小栗 悟	国体推進本部長	
事務局	門野 誠一	企画部次長	
事務局	福平 栄久	企画課経営管理係長	